



書評会

# 宣教と適応

— グローバル・ミッションの近世

2022

3/20 [日]

Zoomによるオンライン開催

13:00~18:30(12:40開場)

編者: 齋藤 晃

(国立民族学博物館教授)

名古屋大学出版会

評者

横山 和加子(慶應義塾大学名誉教授)

吉田 一彦(名古屋市立大学特任教授)

小俣 ラポー 日登美(京大大学白眉特定准教授)

安平 弦司(日本学術振興会特別研究員CPD)

司会

山中 由里子

(国立民族学博物館教授)

15世紀末以降、アジアやアメリカに派遣されたカトリック教会の宣教師は、赴任先の国々の言語や知識を学び、規範や慣習を身につけ、地元社会に溶け込むことで、現地人の改宗を促そうとした。本書は、宣教師のこの異文化適応の歴史的意義を究明している。

◆執筆者: 齋藤晃、ギジェルモ・ウィルデ、金子亜美(訳者)、折井善果、新居洋子、中砂明徳、真下裕之、岡田裕成、小谷訓子、岡美穂子、網野徹哉、鈴木広光、王寺賢太



参加をご希望の方は下記のURLからお申し込みください。

<https://forms.gle/XtupE6sxcZmw6tr7>



申込締切: 2022年3月16日(水)

問合せ先 書評会事務局 gappyokai@minpaku.ac.jp

主催: 国立民族学博物館共同研究

「近世カトリックの世界宣教と文化順応」